

神通川水系神通川砂利等の採取に関する規制計画

1. 対象区間

種 別	河川名	起 点	終 点	延長(km)
幹 川	神通川	左岸：富山県富山市長川原 字浦山地先 右岸：富山県富山市長走 字開割地先 (No. 24. 2K)	海に至るまで (No. 0. 0K)	24.2
派 川	西派川	神通川分派点から (No. 20. 2K)	神通川合流点まで (No. 17. 8K)	2. 4
支 川	井田川	左岸：富山県富山市八尾町福島 字宇川原地先 右岸：富山県富山市八尾町八尾 字十三国尻地先 (No. 14. 8K)	神通川合流点まで (No. 0. 0K)	14. 8
	熊野川	左岸：富山県富山市栗山 字野田割地先 右岸：富山県富山市安養寺 字砂田割地先 (No. 5. 7K)	神通川合流点まで (No. 0. 0K)	5. 7
	計			47. 1

別添一般図表示のとおり。

2. 規制の方針

幹川神通川においては、経年的な河床変化から、かつては活発な砂利採取によるものと考えられる河床低下が生じていたが、平成元年以降の砂利採取量の減少に伴い、河床は概ね安定してきている。しかし、砂州の固定化及び樹林化により、砂州部への堆積が生じ、比高が増大して滞筋が固定化する横断形状の変化が見られる。また、神通川下流部、支川井田川、熊野川において、流下能力が不足する区間があり河道掘削が必要な状況にある。

一方、県内における骨材需要は、大規模な需要がなく安定しており、横這いあるいは減少するものと推定されるが、川砂利は陸砂利に比べて品質が良好なことから、骨材としての需要が高い。

こうしたことから、河川整備計画を基本に治水・利水・環境への影響を勘案の上、掘削基準河床、掘削基準断面、保安区域及び禁止区域を設定するとともに、令和5年度以降5箇年の規制計画は、採取可能量である1,629千m³（5箇年計画）を許可予定量とし、各年概ね330千m³を計画的に許可していく方針とする。

3. 掘削基準河床及び掘削基準断面

(1) 掘削基準河床

別添縦断面図表示のとおり。

種別	河川名	区 間	掘削基準河床高	備 考
幹 川	神通川	No. 24. 2K ~ No. 21. 8K	現況低水路平均河床高	
		No. 21. 8K ~ No. 19. 2K	現況低水路平均河床高～+6. 0m	
		No. 19. 2K ~ No. 10. 8K	現況低水路平均河床高	
		No. 10. 8K ~ No. 3. 0K	現況低水路平均河床高～+2. 7m	
		No. 3. 0K ~ No. 0. 0K	現況低水路平均河床高	
派 川	西派川	分岐点 ~ 合流点	—	禁止区域
支 川	井田川	No. 14. 8K ~ No. 12. 4K	現況低水路平均河床高	
		No. 12. 4K ~ No. 10. 4K	現況低水路平均河床高～+2. 3m	
		No. 10. 4K ~ No. 1. 4K	現況低水路平均河床高	
		No. 1. 4K ~ No. 0. 0K	現況低水路平均河床高～+0. 8m	
	熊野川	No. 5. 7K ~ No. 0. 0K	現況低水路平均河床高	

(2) 掘削基準断面

別添横断面図表示のとおり。

4. 禁止区域等

(1) 禁止区域

種別	河川名	起 点	終 点	延長(km)
派 川	西派川	神通川分岐点から (No. 20. 2K)	神通川合流点まで (No. 17. 8K)	2. 4

別添管内図、平面図表示のとおり。

(2) 保安区域

別添管内図、平面図表示のとおり。

5. 掘削可能量及び採取可能量

種 別	河川名	起 点 (秆杭)	終 点 (秆杭)	延 長 (km)	掘削可能量 (千m3)	採取可能量 (千m3)	摘 要
幹 川	神通川	No. 24. 2	No. 0. 0	24. 2	2,053	1, 490	
支 川	井田川	No. 14. 8	No. 0. 0	14. 8	140	112	
	熊野川	No. 5. 7	No. 0. 0	5. 7	31	27	
計				44. 7	2, 224	1, 629	

(注) 禁止区域及び保安区域は対象としない。

6. 年次別計画

河川名	区 間		年 次 別 計 画 (千m3)								
			令和5年度			令和6年度			令和7年度		
	起点	終点	許 可 又 は 認 可 の 予 定 量	採 取 可 能 量 中 の 許 可 又 是 認 可 の 予 想 量	流 下 予 想 量	許 可 又 は 認 可 の 予 定 量	採 取 可 能 量 中 の 許 可 又 是 認 可 の 予 想 量	流 下 予 想 量	許 可 又 は 認 可 の 予 定 量	採 取 可 能 量 中 の 許 可 又 是 認 可 の 予 想 量	流 下 予 想 量
神通川	24. 2	0. 0	298	298	0	298	298	0	298	298	0
井田川	14. 8	0. 0	22	22	0	22	22	0	22	22	0
熊野川	5. 7	0. 0	5	5. 4	0	5	5	0	5	5	0
計			325	325	0	325	325	0	325	325	0

河川名	区 間		年 次 別 計 画 (千m3)								
			令和8年度			令和9年度			合 計		
	起点	終点	許 可 又 は 認 可 の 予 定 量	採 取 可 能 量 中 の 許 可 又 是 認 可 の 予 想 量	流 下 予 想 量	許 可 又 は 認 可 の 予 定 量	採 取 可 能 量 中 の 許 可 又 是 認 可 の 予 想 量	流 下 予 想 量	許 可 又 は 認 可 の 予 定 量	採 取 可 能 量 中 の 許 可 又 是 認 可 の 予 想 量	流 下 予 想 量
神通川	24. 2	0. 0	298	298	0	298	298	0	1, 490	1, 490	0
井田川	14. 8	0. 0	23	23	0	23	23	0	112	112	0
熊野川	5. 7	0. 0	6	6	0	6	6	0	27	27	0
計			327	327	0	327	327	0	1, 629	1, 629	0